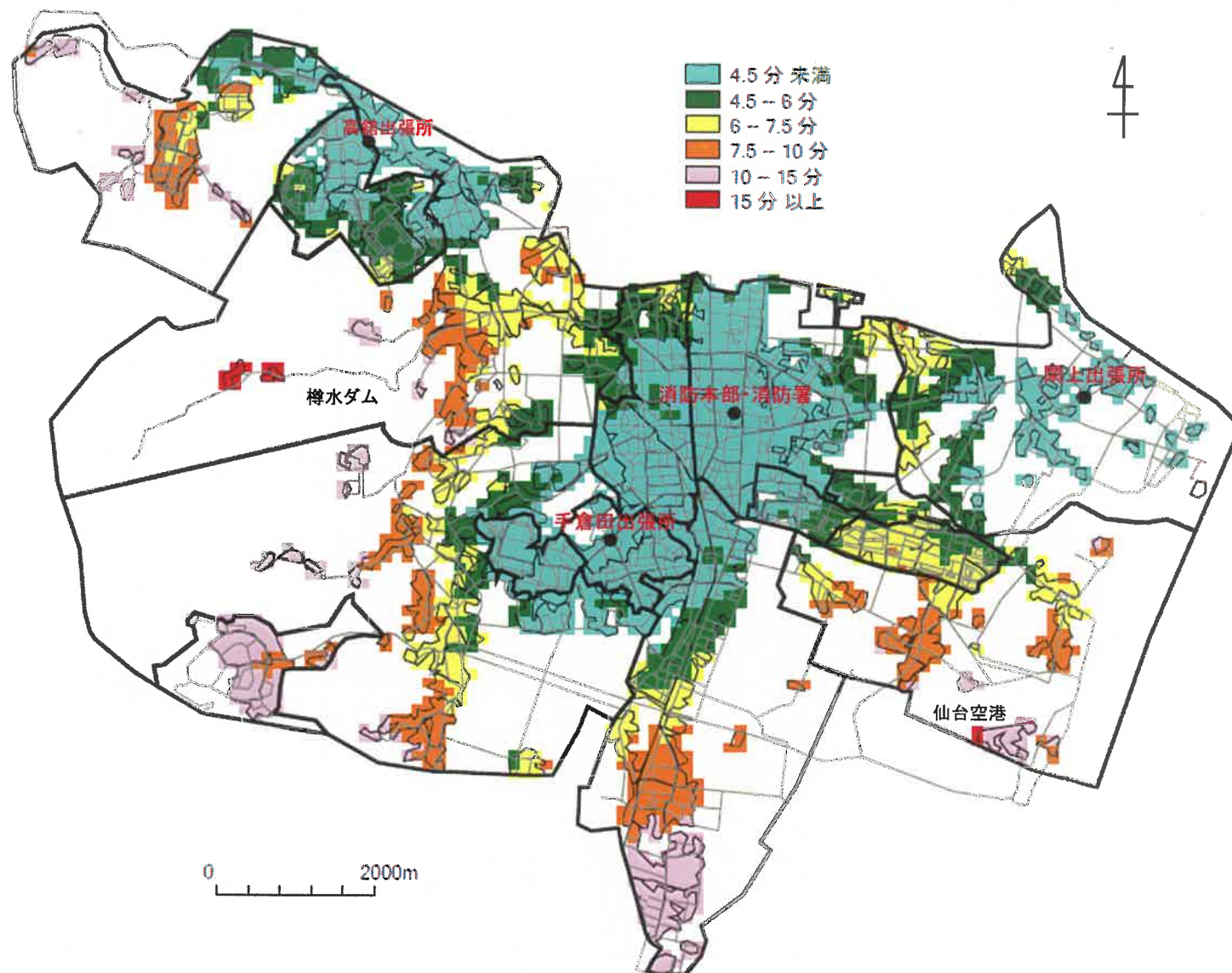


政策提言への回答について

政策提言	消防団の活性化について
	総務消防常任委員会
要 旨	・消防団員の身分や処遇について、より一層の周知を図り、消防団の存在意義や役割、やりがい、処遇等が伝わる広報活動に積極的に取り組む。 ・「みやぎ消防団応援事業所」について、対象店舗の拡大に向け市内事業所に協力を求める。 ・消防団組織再編について、人口における団員の割合、常備消防が各地域へ到達するまでの時間との関係、車両運用に必要な人員など組織再編の方針を数字で示す。
【回答】 消防団の広報活動については、名取駅東西自由通路において消防団の普及啓発活動を行ったことや、総務省消防庁並びに吉本興行株式会社の共催でイオンモール名取において消防団入団促進活動イベントを行ったところであります。 また魅力ある消防団の活動を広報する目的で消防団PR動画を作成中であり、ホームページやYouTube等各種SNSで周知を行う予定であります。 今後のご提言のとおり消防団の存在意義や役割、やりがい、処遇等についてより市民に理解を深めていただけるよう積極的に取り組んでまいります。 「みやぎ消防団応援事業所」については、当該事業は宮城県が実施している施策でありますことから、対象店舗の拡大などについて県と協議を行いました。この事業は地域を挙げて団員の応援をすることにより、モチベーションの維持向上が図られ、かつ新たな団員を確保することで、地域防災力の拡充に繋がることが期待できる施策であります。今後、当本部としましても宮城県に積極的に協力してまいります。 消防団組織再編については、ご提言をいただきました人口における団員の割合や、常備消防が各地域へ到達するまでの時間との関係などを一部数字で表すと別添のとおりとなっております。 しかしながら現段階において災害出動時に安全管理上支障がある5名以下の部を抱えている閑上分団及び下増田分団内での話し合いの中で、組織再編することによる団員のモチベーションの低下や地域住民から消防力低下を懸念する声も上がっております。本施策はあくまで団員主導で行っていることから、慎重かつ丁寧に進めなければならないと捉えております。 現状での進捗状況としましては、一つの分団で組織再編に前向きな部があり、そちらの再編が成された際はそれをモデルケースとし、検討を継続してまいりたいと考えております。 以上を踏まえ、今後も社会情勢の変化を見極めながら消防団の活性化を図りつつ、市民の安心安全、地域防災力の向上のために取り組んでまいります。	



常備消防（消防本部・消防署、各出張所）が各地域に到達するまでの時間図

（※令和元年度 消防防災科学センターによる～消防力適正配置等調査業務）

人口における団員の割合及び常備消防が各地域に到達するまでの時間について

(※令和元年度 消防防災科学センターによる～消防力適正配置等調査業務)

分団名	団員数 (R7.10.1現在)	区域名	地区人口 (R7.9.30現在)	人口における 団員の割合	一定時間内に到着できる消防需要の累積比率[%]					平均走行 時間[分]	消防団各部の管轄範囲
					4.5分以内	6分以内	7.5分以内	10分以内	15分以内		
増 田	87	増 田	27,461	0.32%	96	100	100	100	100	2.5	増田 1 部、増田 2 部、増田 5 部、増田 6 部
		杜せきのした			70	98	100	100	100	4.1	増田 7 部
		増 田 西			88	100	100	100	100	3.4	増田 3 部、増田 4 部
	5	名 取 が 丘	5,205	0.10%	100	100	100	100	100	1.6	(増田 3 部、館腰 1 部、愛島 4 部がカバー)
関 上	43	関 上	3,184	1.35%	66	89	100	100	100	3.5	関上 1 部～関上 6 部
下増田	45	下 増 田	8,318	0.54%	1	15	46	82	98	8.2	下増田 1 部～下増田 5 部
		美 田 園			0	24	98	100	100	6.3	
館 腰	45	館 腰	8,169	0.55%	44	66	79	92	100	5.6	館腰 1 部～館腰 5 部
愛 島	53	愛 島	9,482	0.56%	37	55	80	94	100	5.7	愛島 1 部～愛島 5 部
		愛 島 台			0	0	0	15	100	10.7	(愛島 2 部がカバー)
		愛島東部団地			100	100	100	100	100	3.0	(愛島 3 部、愛島 4 部がカバー)
高 館	64	高 館	17,992	0.36%	35	61	86	98	99	5.6	高館 1 部～高館 6 部
		高館 3 団地			49	94	100	100	100	4.2	(高館分団がカバー)
		相 互 台			2	9	34	94	100	7.7	(高館 6 部がカバー)
	363 (団本部21名を含む)	全 域	79,811	0.45%	58	74	87	96	100	4.5	

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第 2 位で四捨五入して表示している。
大きな変化は四捨五入して表示している。